

光

明

妙智寺 寺報 12月 219号

本当は仏教語

実は普段何気なく使っている日本語は、仏教用語なのです。
それだけ日本人の心と言動に仏教が浸透している証拠です。(意味が少しねじれていることが多いですが)

用語を使っているわりに仏教を知らない日本人。
ここにそのほんの一部のみを羅列し、改めて私たちに浸透している「仏教」を実感していただければ幸甚に思う。

- ☐ あいさつ 挨拶・・・問答をしかけて、相手の悟りの深淺を試す意味。
- ☐ かつとう 葛藤・・・道を妨げる「煩惱」のたとえ。
- ☐ がまん 我慢・・・我に執着し我を高く見て思い上がり、他を侮ること。高慢
- ☐ かいほう 開発 めいもう 迷妄を取り除。菩提心を起こす。
- ☐ げんかん 玄関・・・奥深い教えに入る関門を意味する。
- ☐ しゅっせい 出世・・・仏が衆生を救うためにこの世に現れること。
- ☐ しょうり 勝利 りやく すぐれた利益を意味する。

令和3年 1月10日(日) 午前10時～

水行新春祈禱会・鬼子母神大祭

※感染対策のため、通常とは違いかたちにて執り行います

雨ニモマケズ

「雨にも負けず、風にも負けず、雪にも夏の暑さにも負けぬ丈夫な体をもち、慾は無く、決して瞋らず、いつも静に笑っている・・・」

(読み易いように漢字とひらがなにて表記)

明治 29 年から昭和 8 年、37 年間の短い人生を駆け抜けた、超有名な詩人『宮沢賢治』の、これまた超有名な詩。

賢治の没後に発見された「黒皮手帳」内のメモ書きであるが、その内容は「法華経」そのもので、賢治の自省と願望が綴られている。

モデルはズバリ「常^{じょうふき}不^ふ輕^{きやう}菩薩^{ぼさつ}」であろう。その菩薩がどんな方かは、法要の唱題前に唱える「不輕菩薩のお言葉」を参照あれ。

このことから分かるように、宮沢賢治は法華経の信者で、詩や文学を通して法華経の教えを広めたかったと考えられる。

その他「銀河鉄道の夜」「風の又三郎」「注文の多い料理店」など、どこか仏教がちりばめてある。とりわけ「雨ニモマケズ」は文末に「曼荼羅^{まんだら}」が横書きにて「認^{したた}められている。

以下、その文末と曼荼羅を紹介したい。(ひらがな表記とカッコ内は説明を加筆)

東に病気の子供があれば	行って看病してやり
西に疲れた母あれば	行ってその稲の束を負い
南に死にそうな人あれば	行ってこわがらなくてもいいと言い
北にケンカや訴訟があれば	つまらないから止めろと言い
日取り（日雇い仕事をするくらい貧しい時）の時は涙を流し	
寒さの夏はオロオロ歩き	
皆にデクノボーと呼ばれ	ほめられもせず
そういうものに	私になりたい
南無無辺行菩薩	
南無上行菩薩	
南無多宝如来	
南無妙法蓮華経	
南無釈迦牟尼佛	
南無浄行菩薩	
南無安立行菩薩	

来年の運勢を共有しましょう

12月6日(日)午後2時からの月施餓鬼・月祈禱会修了後、今月は「気学」を紐解いて、来年の運勢をお話します。

全体的な運勢、個々の運勢、良い点悪い点、注意点等を発表します。

来年を迎えるにあたり、ちょっと知っておくだけで、より安穏な年になるはずです。

○私の中の私の知らぬ私に会うため

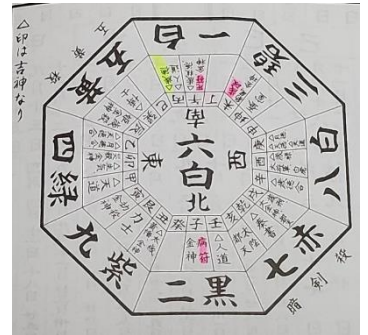
○今なにをすべきかを知るため

○自己のなかにある素晴らしい可能性を知るため

○自己を見つめ直すため

○ヒラメキをキラメキにするため

ご自由にご参加ください。合掌



★第95回 妙智寺和讃会は

12月27日(日) 午前9時 和讃練習

午前10時 生け花

※お花の準備があるので欠席の方は20日までにご連絡下さい。

11月の妙智寺

月例の回向(訪問型・来山型)は省略

11/2 守護神法楽祭

11/6 大黒尊天法楽祭

11/8 富山 法唱寺 お説教

11/12 三宝像・宗祖像 修復開眼

11/15 施餓鬼(祥月)

11/15 施餓鬼(修月2霊)

11/15 施餓鬼(1周忌)

11/15 水子一切 施餓鬼

11/23 葬儀

11/25 棟札開眼祈禱

11/5 鯖江 王山公園 宗祖像回向

11/7 新規墓地清め

11/12 七回忌法事(2霊位)

11/13 顧客さま 上棟式祈願

11/15 施餓鬼(先月祥月)

11/15 施餓鬼(先月祥月・戦没者)

11/15 施餓鬼(先月祥月)

11/22 車両祈禱2台

11/25 七回忌法事

11/29 葬儀

12月 行事予定

□月例水子供養会 12月 1日(火) 午後2時

- ・回向札(白紙札)と牛乳・菓子を持参ください。
- ・生まれ得なかった《いのち》の供養です
- ・永遠のいのちを説く「自我偈」を繰り返し読みます

□12月 6日(日) 午後2時

月施餓鬼・鬼子母神祈祷会

- ・登録の霊位を経木塔婆に書写し、施餓鬼供養いたします。
- ・祥月命日や年回忌・縁のある先祖に特別施餓鬼供養します。
※なるべく早くご連絡下さいますと幸甚です
- ・鬼子母神さまを開帳し、ご祈祷いたします。祈願を受け付けます。
持ち歩き用 方除け守授与。
- ・各種 相談もお受けします。(相談整理番号をお取り下さい)
- ・妙法水を持参ください。



来年度の星回り(令和3年全般の運勢・各本命星の注意点)
をお話します

□月例 唱題行・法話会・・・13日(日) 午前7時

佛さまの前にて、自分と向き合う時間／瞑想の時間です

忙しい中、朝の本堂で一旦足を止めて自らを見つめ返しましょう

○毎週日曜日午前7時 日曜朝参り会

12月20日(日) 午後1時

○歳末報恩行・大黒尊天 法楽祭
○年末大掃除 奉仕作業

